

水中接着型・速硬エポキシプライマー

アルファテック442

アルファテック442は、濡れたコンクリートと金属の双方に対し優れた接着性・速硬性を示すエポキシ接着剤です。強度の発現が速く、コンクリート相互やコンクリートと金属の短時間での接着にすぐれた効果を発揮します。

アルファテック442の 主な特徴

1. **水中接着・高強度**：濡れ面や湿潤面硬化でコンクリート破壊強度を超える接着強度を示します。
2. **速 硬 性**： 強度の発現が速く得られます。
3. **作 業 性**： スプレーや刷毛塗り作業が容易です。
4. **安 全 性**： 無溶剤で安全作業が行えます。

アルファテック442の 主な用途

1. 濡れたコンクリート・石材・金属・樹脂モルタル・ガラス・炭素繊維・ゴム・木材等の接着。
2. アルファテック710、741、743エポキシ断面修復材の接着プライマー。
3. 新旧コンクリートの打継ぎ面接着。

1. テクニカルデータ

i) 未硬化物の性状 (23°C)

試験項目	主 剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン
混合比 (重量)	100	78
(容量)	100	90

試験項目	試験方法	主 剤	硬化剤	混合液
比 重	JIS K 6833	1.17±0.05	1.0±0.05	1.10±0.05
粘 度 (mPa·s)	JIS K 6833	10000±1500	3000±500	5000±1000
可使時間	温度上昇法	15 分		
指触乾燥時間		3 時間		

ii) 硬化物の性状

試験項目	試験方法	養生条件	単位	物性値
圧縮強度	JIS K 6911	20°C × 7日	N/mm ²	35
圧縮弾性率	JIS K 6911	20°C × 7日	N/mm ²	650
曲げ強度	JIS K 6911	20°C × 7日	N/mm ²	40
曲げ弾性率	JIS K 6911	20°C × 7日	N/mm ²	200
引張強度	JIS K 6911	20°C × 7日	N/mm ²	45
圧縮剪断強度 (セメントモルタル相互)	JIS K 6852	(気中) 20°C × 1日 (水中) 20°C × 1日	N/mm ²	7 MF 7 MF
引張剪断接着強度 (鋼材相互)	JIS K 6850	20°C × 1日	N/mm ²	12 COF
衝撃強度	JIS K 6911	20°C × 7日	N・mm/mm	1.9
伸び率	JIS K 6911	20°C × 7日	%	7

註) MF: セメントモルタル破壊 COF: 接着剤破壊

* 本記載の物性は当社研究所で採取した代表試験結果であり、保証値ではありません。

2. 梱包形態 (0.32kg/0.3Lセット)

主 剤 : 0.18kg (プラスチックボトル)

硬化剤 : 0.14kg (プラスチックボトル)

3. 使用方法

- 施工面のホコリ、油分を除去してください。
- 主剤と硬化剤を100:90(容量比)で計量、混合し空気の巻き込みに注意し十分に攪拌してください。
- 一度に混合する量は可使時間内に使い切れる量とします。
- 施工は5°C以上の環境で行ってください。

4. 取扱上の注意

- ・ 直接皮膚に接触すると、カブレを生じることがありますので、取り扱いに注意してください。
- ・ 取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行ってください。
- ・ 樹脂が皮膚に付着した場合は、速やかに石鹸と水で洗い流してください。
- ・ 目に入った場合は多量の水で洗浄し、速やかに医師の診察を受けてください。
- ・ 使用にあたっては、MSDSをお読みください。

※製品改良のため、予告なく記載事項を変更することがあります。

(REV-05 08.02.04)